

『市道徳教育推進教師等研修会 公開授業』風景

令和2年11月6日

令和3年度から、本格的に教科としての道徳が始まるに当たって、『「考え議論する道徳」の授業の在り方』『組織的な教材開発の在り方』『ローテーション道徳とTT授業の実践』『生徒の変容に気づき、生徒を意欲づける評価』の四つの視点で研修を推進してきました。公開では、全学級で、ローテーション道徳によるTT授業の実践を見ていただきました。教職員一同、「特別な教科道徳」の充実を図るために、今後も研修を積んでいきます。

【TT授業風景】



【研究会風景】



「考え・議論する道徳」の授業のあり方について全職員で模索してきました。研究公開後に鹿児島大学大学院教育学研究科の迫田孝志教授からは、「導入部の工夫がある」「子どもの記録をしっかり取っている」「TTによる授業の良さ」等についてご指導を賜りました。